

「第14回コンプライアンス委員会」議事要旨

1 日 時 令和3年3月11日 10:00～11:20

Web 開催

2 出席者 庄司委員長、瀬島委員長代理、北井委員（外部有識者）、渡辺委員、藤原委員、土肥委員、野津山委員、坂本委員
佐藤理事長、小星監事、矢島監事
事務局

(計15名)

3 議 事

(1) 令和2年度コンプライアンス推進計画の進捗について

令和2年度コンプライアンス推進計画に基づく取組について、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行の影響で実施時期のずれ込みはあるものの、計画のとおり実施した旨、事務局から報告があった。

また、北井委員から在宅勤務（テレワーク）実施上の留意点と課題について情報提供があり、業務の切り出し、関連規程の整備、ICT 環境の整備、情報セキュリティ対策の実施と定期的なこれらの点検、評価と改善の必要性、リモートハラスメント防止に向けた注意が欠かせないこと、テレワークの大きな課題であるコミュニケーションの取り方について、定期的なチームメンバーでの Web 会議（情報共有、報連相）や上司と部下の1対1のミーティング、時には雑談も必要であること等の助言があった。

(2) 令和3年度コンプライアンス推進計画（案）について

コンプライアンス推進会議（令和3年2月24日開催）における部室等からの意見等を反映させた令和3年度コンプライアンス推進計画（案）について審議の結果、案のとおり了承された。

(3) その他

事務局から、他の法人等におけるコンプライアンス推進を妨げる行為の事例について紹介した。

これらのことを踏まえ、機構として、テレワークに関する課題遂行及びコンプライアンスの推進について、引き続き着実に取り組んでいくことを確認した。